

六郷

～元気に輝いて～



令和5年度
第71号
2024.2.15

しみずっ子グループで楽しいひとときを過ごしました！～カマクラ集会～

「六郷のカマクラ」行事に合わせて、本校ではカマクラ集会を実施する予定でしたが、このところの暖気により、グラウンドや前庭には雪がほとんどない状態となってしまう、予定していた内容を変更しての「カマクラ集会」となりました。

体育館に集まった子どもたちは、荒町の扇田亮さんの「木貝」の実演を体験しました。高い音から低い音まで様々な音が出る木貝に子どもたちは興味津々で聴き入っていました。「吹いてみたい」という子どもたちの声に応え、来年度は、コロナ前に行われていた「木貝ふき」体験を学校で復活させ、カマクラ集会を盛り上げたいと思います。

木貝を聞いたあとは、しみずっ子グループごとにカードゲーム遊びをしたり、甘酒やみかんをみんなでごちそうになったりと和気藹々とした楽しいひとときを過ごすことができました。しみずっ子グループごとに仲良く遊ぶ様子からは、互いに相手を思いやる「優しさ」が感じられました。六郷小学校のよさが表れた充実した集会となりました。



例年は、前庭に飾る天筆ですが、今年は、雪不足のために竹を立てることができず、急遽、後庭に天筆を飾ることになりました。13日に、しみずっ子グループの代表として、今年は6年生が青竹に天筆を結び、天筆上げを行いました。6年生が、子どもたちの願いが込められた天筆を風で飛ばされないようにしっかりと結んでくれたおかげで、後庭にはたくさんのお天筆がたなびき、六郷の小正月を彩っています。子どもたちの天筆を見てみますと、自分の願いに加えて、「高校合格楽」のように受験を控えたお兄さん・お姉さんのことを思いやった記述も見られました。天筆に書く願い事には、子どもたちの深い思いが込められていることを改めて感じさせられました。



～テレビ放映のお知らせ～

2月19日(月)18:09からのAKT「Live News あきた」の中で、「六郷のカマクラ行事」や行事に関わっている六郷小の子どもたちの様子が放映されます！